

人との繋がり
家族との繋がり



本間 結佳さん
(荒古屋 / 29歳)

昨年の11月に、福島県福島市で開催された「ふくしま鉄魂祭」のヘアショーに、スタイリストとして参加した本間結佳さん。長い間、地域の床屋さんとして親しまれている「本間とこや」の4代目として両親と理容業を営む元気人です。

東日本大震災からもうすぐ5年が経ちます。昨年の11月、福島県理容組合の「被災者の力になりたい、理容師の鉄の力で復興を祈念したい」という思いから4回目の開催となる「ふくしま鉄魂祭」が行われました。私はこのイベントの一つ、東北6県の理容師がテーマに沿って表現するヘアショーに参加することができました。秋田県からは、私を含め4人の理容師会のメンバーが出演し、日本の四季「夏」花火のテーマをもって家族の繋がりを表現しました。

初めての参加に緊張と不安もありましたが、会場に駆けつけた来場者や被災者の活気ある

元気な姿に勇気づけられました。今回の経験は、講師会の先生方や地元モデルの皆さんと一緒に出場したメンバー、いろんな人との繋がりがあって実現した貴重な体験です。

いつも自然体で

私の実家は、昔からの「床屋さん」。初代（曾祖父）が、大正10年頃に銭湯と兼ねて髪を切っていたのが始まりだそうです。昭和に入って理容業が国家免許制となり、祖父が現在のお店をスタートさせました。私は、専門学校を卒業後、6年間市内の理容店で勉強し、3年前に祖父の引退がきっかけで実家に戻ってきました。周りの人からは、「家業を継いで偉いね、すごいね」と言われますが、特に意識した事もなく、気づくと自然に家族と同じ道を進んでいました。家族との繋がりを不思議と感じています。



昨年、理容講師会の会員となった私は、今年行われる本荘由利支部の理容講習会の講師を務める予定です。より一層技術を磨き、上手く指導ができるようになりたいと思っています。そして、家族と一緒に、地域に貢献できるような「身近な床屋さん」として、いつも自然体でいられる理容師になれたらいいなと思っています。

千びつ美術館
じょうすけのこきたー

白百合こども園
ゆり組(年長・男子)

作らさ。かみしちびます
節約セリッ

かみしちびとセリッを初めて
「鬼はこころ 福はうちー」
あれれっ!!
うしろにいるのは鬼さん!!



主な内容

- 特集 ヒーローがいる街にかほ…… P 2～5
- 防災教育推進モデル校事業実施報告 P 6
- 平成26年度住民基本台帳閲覧状況 P 7
- まちの話題…… P 8～10
- 行政情報チャンネル…… P 13～14
- 暮らしの掲示板…… P 15～17
- 戸籍の窓口、2月のカレンダー…… P 19

vol.250
2016 2.15

がんばろう東北



広報 ～市民と行政の架け橋～

にかほ

特集 ヒーローがいる街にかほ
～超神ネイガー 10th Anniversary～

